



学校便り

平成 22 年 9 月 1 日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

夏休みの学習相談を終えて

7月22日から28日までの5日間、延べ486人の子どもたちが、学習相談に参加しました。学級担任が中心となり指導にあたる算数の学習相談では、7月までに習った学習をくり返し行うことで、確実に身につくよう指導しました。「算数が好きになった。」と笑顔で答えてくれる子が増えていることがとても嬉しく感じました。その他の学習相談では図画・読書・科学研究など子どもたちが興味をもっている学習への挑戦でした。それぞれ教員やゲストティチャーが指導にあたり、充実した時間を過ごすことができました。また、学習相談に引き続き行った4年生以上の泳げない子どもの水泳教室と広島市小学生水泳記録会参加のための強化練習も全職員で指導にあたりました。水泳教室では、参加した子どもたちがよく頑張り、予想以上に長い距離を泳げるようになったことにびっくりしました。どんなことでもがんばったらできるようになる自分に気付いてくれたらと思います



【算 数】



【図 工】



【科学研究】



【図 書】



【水泳教室の様子】

P T A 奉仕活動ありがとうございました

先月23日(日)のPTA奉仕活動では、多くの保護者のみなさまがご参加くださいました。とてもむし暑い中でしたが、運動場の側溝の泥上げや中庭・学級園草抜き、椅子・机の脚のテニスボール付け、水田作り、給食エプロンの補修等、日ごろできないところをしていただきました。今日から始まる子どもたちの学校生活がより快適に過ごせると思います。心から感謝いたします。ありがとうございました。



漢字検定実施

8月20日(金) 漢字検定を本校で実施しました。20名ほどの参加でしたが、どの子も暑い中、熱心に解答用紙に向かっていました。漢字は、繰り返し書いたり読んだりしないと忘れてしまい、いざ、書こうと思ってなかなか書けないものです。今回参加した児童に聞いてみると、自分から進んで受けたという子が多く、感心しました。次回(1月)にはもっとたくさんの児童が挑戦してくれればと思います。



・もんだいは1年生のかん字でした。さいしょはどきどきしていましたが、やっていくと、どんどんできていきました。100点をとりたいです。(2年女子)
・漢字検定を受けてとてもむずかしかったです。分からない漢字もたくさんありました。受かるかがとても不安です。漢字検定の本番までたくさん勉強したので自分によかったと思いました。受けてよかったです。(6年女子)